

## 情報商業科2年 金融教育講座・銀行見学を実施しました。

本校情報商業科では、生徒たちが自ら将来の進路を自ら選び取っていく意欲をもち、希望する職業に就くためにはどのような知識・技能・心構え等が必要なのかを学んでいます。

キャリア教育の一環として、金融教育講座（年4回）を実施しており、夏休みには日本銀行本店や東証アローズを見学しています。

「お金」を切り口に、さまざまな事柄に多角的にアプローチしていく点が、本校の金融教育の大きな特徴であり、経済環境・社会環境が多様化・複雑化するなか、金融教育は、いわば一人ひとりの「生きる力」を育む教育と言えます。

1月下旬には 東京のアセットマネジメント one 株式会社から講師の先生をお招きして、「将来に役立つ金融知識の基礎」を学びました。



そして、今年度、最後の講座として、3月5日（月）・6日（火）の2日間にわたって、足利銀行宇都宮西支店を見学しました。



銀行口座を通してお金を預けたり引き出したりする顧客の預金を管理する「預金業務」、企業の事業拡大のための設備資金や個人の住宅や車の購入資金にあてる「貸付業務」など、実際に携わっている銀行員の方々から説明を伺うことができました。そのほか、地域経済の現状を分析・報告する足利銀行のシンクタンク「あしぎん総合研究所」を見学させていただきました。

今回の見学を通して、銀行は地域経済に大きな役割を有する存在であることを改めて認識しました。